

いしかわ気候変動適応センター通信 第17号

夏本番！引き続き熱中症に警戒を！

7月は、県内すべての観測地点で平均気温が過去最高となり、平年を3～4度も上回りました。8月4日には小松市で40.3度を観測し、県内での観測史上過去最高気温を更新したほか、熱中症による救急搬送者数も過去最多の令和5年度を上回るペースで増加するなど、猛暑が続いています。

気象庁によると、北陸地方の向こう3か月（8～10月）の気温は、平年に比べ高い見込みとされており、「猛暑の長い夏」となることが予想されます。**熱中症の予防には、「水分・塩分の補給」と「暑さを避けること」が大切です。**熱中症リスクが高い方には、周囲からも積極的な声かけを行いましょう！



（参考）熱中症に関する情報（石川県）

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenkou/necchuushou/necchuushou.html>

熱中症特別警戒アラートが発表された場合には、市町長が「指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）」を開放します。公共施設をはじめアラート発表に関わらず開放されている施設もありますので、家で冷房が使用できない場合や外出先などでご活用ください。詳しくはHPをご確認ください。

（参考）クーリングシェルターに関する情報（石川県）※市町HPへのリンクあり

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/cooling-shelter.html>



「#適応しよう！」キャンペーンのご紹介

国立環境研究所では、気候変動の影響にそなえ、快適に暮らしていくための適応アクションを広げていく「#適応しよう」キャンペーンを実施しています。「ライフスタイル」「食」など5つのカテゴリー毎にまとめて紹介していますので、HPをご覧ください。



（参考）「#適応しよう」キャンペーン

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/everyone/campaign/index.html>

（猛暑でも快適に暮らすための適応アクションの例）



☑ 熱中症アラートを確認する

☑ 暑さ指数（28以上がリスク高）を確認して行動時間を変える

☑ 衣類やアイテムで体感温度を下げる

☑ 水分・塩分をこまめに補給する

＜石川県気候変動適応センター＞

事務局：石川県生活環境部カーボンニュートラル推進課

電話：076-225-1469 FAX：076-225-1479 メール：cn2@pref.ishikawa.lg.jp

HP：<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/tekiou/index.html>